



みんながチャレンジ 明日に向かって 本気でGO！

本郷の輝き

横浜市栄区中野町16-1 電話 891-6813

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongo/>

横浜市立本郷小学校
学校学年便り 7月号
令和8年6月30日



「体験を学びに変える」

校長 小林 真

先日、4年生が野島青少年研修センターで宿泊体験学習を行いました。子どもたちに、「一番心に残ったことは何ですか。」「何が一番楽しかったかな。」と尋ねると、多くの子が「海での活動」「いかだづくり」と答えました。自分たちで作ったいかだを海に浮かべたこと、そして、海の上で仲間と力を合わせていかだを漕いだことは、子どもたちにとって忘れられない思い出になったようです。どの子も目を輝かせながら話してくれました。

一方で、私の心に深く残ったのは、夜のキャンドルファイヤーでの一場面。たくさん盛り上がった後に、子どもたちが会場に響かせてくれた美しい歌声です。静かな会場で、キャンドルのやわらかな灯りに包まれながら歌う子どもたちの歌声。その歌声には、学校生活をともに過ごしている仲間への信頼や安心感、そして「みんなで一つになろう」という思いが込められているように感じました。美しくそろった歌声以上に、その場に流れていた温かな空気が心に残っています。

さて、宿泊体験学習は、楽しい思い出をつくることだけが目的ではありません。友達と協力したこと、自分の役割を果たしたこと、思うようにいかなかったこと、励まし合えたこと…。そうした一つ一つの体験には、子どもたちの成長につながる大切な学びの種があります。

しかし、体験は、体験しただけでは学びになりません。体験を振り返り、「なぜうまくいったのだろう」「あのとき友達はどんな気持ちだったのだろう」「次はどうしてみよう」と考えることで、初めて体験は自分自身の学びへと変わっていきます。

本郷小学校では、こうした「振り返り」を大切にしながら、子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。今回の野島での二日間は、子どもたちにとってかけがえのない経験になりました。そして、その経験は、これからの学校生活の中で少しずつ意味をもち、新たな挑戦へとつながっていくことでしょう。

体験を学びに。本校ではこれからも、一つ一つの体験を大切にしながら、子どもたちが自ら考え、仲間と支え合い、未来を切り拓く力を育んでまいります。

